

レベルアップ始動

酷暑、台風等の荒天、長雨など不安定な天候が続いています。地域によっては被害が発生していますが、皆さんの周りに影響はなかったでしょうか。

これから秋にかけてレガッタが目白押しです。夏の湘南・葉山でのミッドサマーを皮切りに、9月には和歌山ワールドメモリアル、10月には江ノ島オータム、そして11月の稲毛全日本と続きます。すでに和歌山メモリアルまでは公示を協会ホームページに掲載しています。多くの方の参加をお待ちしています。特に全日本では、40ハイを超えるにぎやかな大会となるよう、常連組はもちろんのこと、しばらくレースからご無沙汰している方々の参加を呼びかけたいと思っています。また、普及活動の一環として、テザーに関心のあるセーラーに対し、レガッタに参加する機会を提供する仕組みも検討しています。

来年1月には西オーストラリア、バッセルトンで**2015**テザーワールドが開催されます。参加予定選手によるメーリングリストを通じて、艇のコンテナ輸送の段取り、宿舎や参加申し込みの情報共有など、具体的な準備が進んでいます。協会ホームページ「[JTA 通信](#)」にメーリングリストなどの案内を掲載しています。これから艇輸送の手続き等が始まりますので、お考えの方は早めにコンタクト（事務局関口理事：jta-information@tasarjapan.org）をお願いします。

4月から新たな理事メンバーで活動を始めました。いくつかの取組が具体化してきましたのでご紹介します。

はじめに「練習会」について。今年度は4回の練習会を計画しており、基本となるセーリング技術の取得を目標としています。西日本選手権前日の7月12日に第1回が行われ、11チームが参加しました。村岸理事が地元芦屋の植田理事と連携して準備にあたり、芦屋フリートの皆さんにご協力いただきました。無理のない範囲のスケジューリングで、事前ミーティングと海上練習を行い、練習後は「出艇からスタートまでに準備すべきこと」をテーマにレクチャーを兼ねたミーティング（「ふりかえり」）を行いました。大変実戦的な内容で、翌日のレースにも活用できたと思います。今後は「スタート技術編」、「帆走技術編」、「コース選択編」のテーマが予定されていますので、シリーズで参加されてはいかがでしょうか。

次に、ボートのレベルアップについて。ボートやフィッティングなどの情報を紹介した「**Fanfare for the common man**」が立ち上がりました。小松理事がこれまで蓄積した情報や経験をもとに、新しい情報を加えながら鋭意執筆を進めています。ご覧いただく方との情報や意見の交換を通じて、テザーを快適に楽しむための知恵を共有できるフォーラムとして発展することを期しています。新しくテザーを始めた方にも大いに参考にさせていただけるものと思っていますので、是非ご覧ください。協会HPのトップページよりアクセスできます。

日本ワールドであらゆる年代のセーラーが活躍することを目指して、レベルアップのための取組を進めていきます。皆様のご理解とレガッタや練習会などのイベントへの積極的な参加をお願いします。テーパーを楽しみましょう。

2014年8月

日本テーパー協会会長 田中郁也